



苦あれば楽あり！ それを信じて頑張ろう！

校長 河辺 哲也

2025年令和7年がスタートして1ヶ月近くたちました。今年はどんな年になるのでしょうか。楽しみです。保護者のみなさま、地域のみなさま、どうぞよろしくお願いします。

1 以下、始業式で、私がお子様に話した内容です。

苦あれば楽あり。楽あれば苦あり。

「提出物を忘れずに出そう、授業に集中して成績を上げよう、目指す高等学校に合格しよう」など、新しい年に向けて一人一人が目標を立てています。さて、1ヶ月たって、達成度はどのくらいでしょうか。目標を実現するために、努力することは大変です。やりたいことを我慢したり、時間を意識して生活したりしなければなりません。当然、「苦しさ」を伴（ともな）います。

しかし、その苦しさの向こうには、成果が見えたり、結果がよかったり、楽しいこと・うれしいことが待っています。私たちの生活は、「苦しいことばかり」ではないし、「楽しいことばかり」でもありません。その繰り返しです。「苦あれば楽あり。楽あれば苦あり」という強い気持ちを持って生活し、少しずつ目標を実現していきましょう。

2 卒業式まで1ヶ月あまりです！

卒業式は、3月7日（金）。卒業まで、残り1ヶ月あまりとなりました。**令和6年度の生徒会スローガン「響生（きょうせい）」**という言葉通り、3年生は、仲間とともに支え合い、自分の進路実現に向けて、ぶれずに、ひたむきに努力してほしい。また、3年生として、後輩に何が残せるのか意識し、具体的な行動で示してほしいと思います。

2年生、1年生は、残り2ヶ月間の過ごし方で、4月以降、どのような3年生、2年生になるかが決まってきます。この3学期の雰囲気、4月からの須々万中学校の雰囲気になるのです。そのことを忘れないでほしい。入学してくる1年生が、「あんな先輩になりたい」と、憧れをもつ中学生になるように行動してほしいのです。3年生、2年生、1年生のみなさん。4月のよいスタートにつながる3学期にしていこう。

3 新しい執行部による全校集会および縦割りレクリエーション

1月14日（火）に、新しい生徒会執行部企画による全校集会を行いました。1月の生徒会目標と、各専門委員会の目標と具体的な実践行動を発表しました。3年生から引き継いだバトンを受け継ぎ、さらに、自治活動を高めてほしいと期待しています。

そのあと、生徒会企画の「縦割りレクリエーション」を行いました。この企画は、「学年間の絆をより深くしよう」ということを目標にしています。とても和（なご）やかで、温かい時間になりました。



<新生徒会のスタート>